

市町村対抗軟式野球・猪苗代町チーム



「ベスト8以上を目指したい」と意気込みを語る渡部主将



本町チームのメンバー（写真は昨年に撮影）

初戦は9月6日、中島村と対戦

県内の軟式野球レベルの上や市町村間の交流を図ることを目的とした「第14回市町村対抗福島県軟式野球大会」が9月5日から県内の各会場で開催されます。

大会には、本町を含めた59市町村が参加し、市町村の代表チームが熱戦を繰り広げます。本町チームは、9月6日（日）午前10時30分から福島市の県営あづま球場で中島村との初戦を迎えます。

本町チームは、岩橋康紀監督、渡部雄裕主将を中心に毎週土曜日と日曜日の早朝から練習に励んでいます。渡部主将は「コロナ禍の中で野球ができる環境や支えてくれる皆さんに感謝し、少しでも町民の皆さんに元気を与えられるよう頑張ります。まずは、チーム一丸で初戦を突破し、一昨年のベスト8以上の成績を目指します」と大会に向けて意気込みを話しました。

皆さんの応援が選手の大きな力となります。町の代表選手を応援しましょう。

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママと一緒にハイ、チーズ！

パンや納豆、魚が大好きな悠翔くん。暑い夏は水遊びをして元気に過ごしています。

安藤 悠翔 くん

平成30年4月生まれ
～翁島駅前
努さん・由佳さんご夫妻の長男

おしゃべりがとても上手な悠翔くん。取材に伺うと、玄関で「こんにちは」と満面の笑顔で出迎えてくれました。ママの由佳さんは「1歳を過ぎた頃から話し始めて、1歳半でおしゃべりになったんですよ」と笑顔で話します。人見知りをしないという悠翔くんは、由佳さんと買い物に行くときとすれ違う人に「こんにちは」と大きな声であいさつをしています。

悠翔くんは、自動車や電車などの乗り物が大好き。普段は乗り物のおもちゃで遊んだり、近所を散歩したりして過ごしています。パパの努さんは「大きくなったら一緒に登山やキャンプをしたいです」と話します。家族からたっぷりの愛情を受けて、悠翔くんはすくすくと成長しています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62) 2111

ホットニュース



統合中学校のパース図



工事の安全を祈願し、くわ入れする前後町長

新校舎建設工事の安全を祈願

町統合中学校新校舎建設工事安全祈願祭は7月28日、猪苗代中学校校庭で行われ、関係者が工事の安全を祈願しました。土津神社の宮澤重正宮司が神事を執り行い、前後町長らがくわ入れの儀を行った後、関係者が玉串をささげました。

統合中学校の新校舎は現在の猪苗代中学校校庭に建てられ、建築面積は約3376平方メートル、延床面積が約6053平方メートルの鉄筋コンクリート造地上2階建て。生徒が利用しやすい1階中央部に図書室や生徒会室を配置します。

神事に引き続き前後町長が「本町の将来を担う子どもたちの安全・安心な学習環境を整え、本町の未来を拓く人材の育成につなげます。また地域の皆さんの避難所としての機能も備えて整備します。受注された企業の皆さんには工事の安全と迅速な施工をお願いします」とあいさつ。渡辺真一郎町議会議長らが祝辞を述べました。

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

小林 澄子 さん

主な活動内容：観光振興



6月から地域おこし協力隊として商工観光課に配属された小林澄子です。出身は日本の榊の生産地、岐阜県大垣市です。

猪苗代町では、中ノ沢こけしという、こけしの中でも大変ユニークで愛嬌のある表情をしたこけしが制作されています。このこけしを自分でも作ってみたいと思い、町内のこけしの工人さんに弟子入りして昨年10月から通いで修行を始め、今年の6月に猪苗代町に移住しました。協力隊では観光振興を担当します。前職では、化学会社の広報業務に携わっていました。この経験を生かし、地域が抱える観光業の課題や困りごとなどを皆さんと一緒に解決し、町の魅力を内外にアピールしたいと思っています。また、猪苗代町にしかない「中ノ沢こけし」の伝統を継承し、その活動や魅力を情報発信して町の観光振興の一助になればと思っています。

町の歴史や文化についてはまだまだ勉強中の身ですが、地域の皆さんと一緒に成長し、楽しく仕事をしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！